

公共事業等施行状況調（令和1年8月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (8月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		元年度 C	C/A	30年度 D	D/B	
		元年度	30年度	元年度 A	30年度 B					
1	治山・治水	23,878	22,307	14,437	12,108	8,628	59.8	6,761	55.8	
2	農林・水産	25,679	24,280	17,852	17,441	7,671	43.0	8,249	47.3	
3	道 路	49,214	41,331	22,941	22,192	16,636	72.5	12,181	54.9	
4	港湾・空港	5,589	6,901	2,426	2,831	1,222	50.4	1,475	52.1	
5	下水道・公園	6,093	14,676	3,560	9,838	1,775	49.9	7,312	74.3	
6	住 宅	1,736	2,400	1,136	849	524	46.1	721	84.9	
7	庁 舎	744	3,444	603	3,380	159	26.4	2,532	74.9	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	8,344	6,288	7,127	5,313	1,810	25.4	1,361	25.6	
11	工業用水・上水道等	1,242	999	148	87	75	50.7	22	25.3	
12	災害復旧	122	352	15	101	8	53.3	84	83.2	
13	その他	7,993	7,307	4,666	4,044	1,664	35.7	1,778	44.0	
	計	130,633	130,285	74,912	78,183	40,173	53.6	42,475	54.3	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和1年8月末）

（単位：社、件、百万円、％）

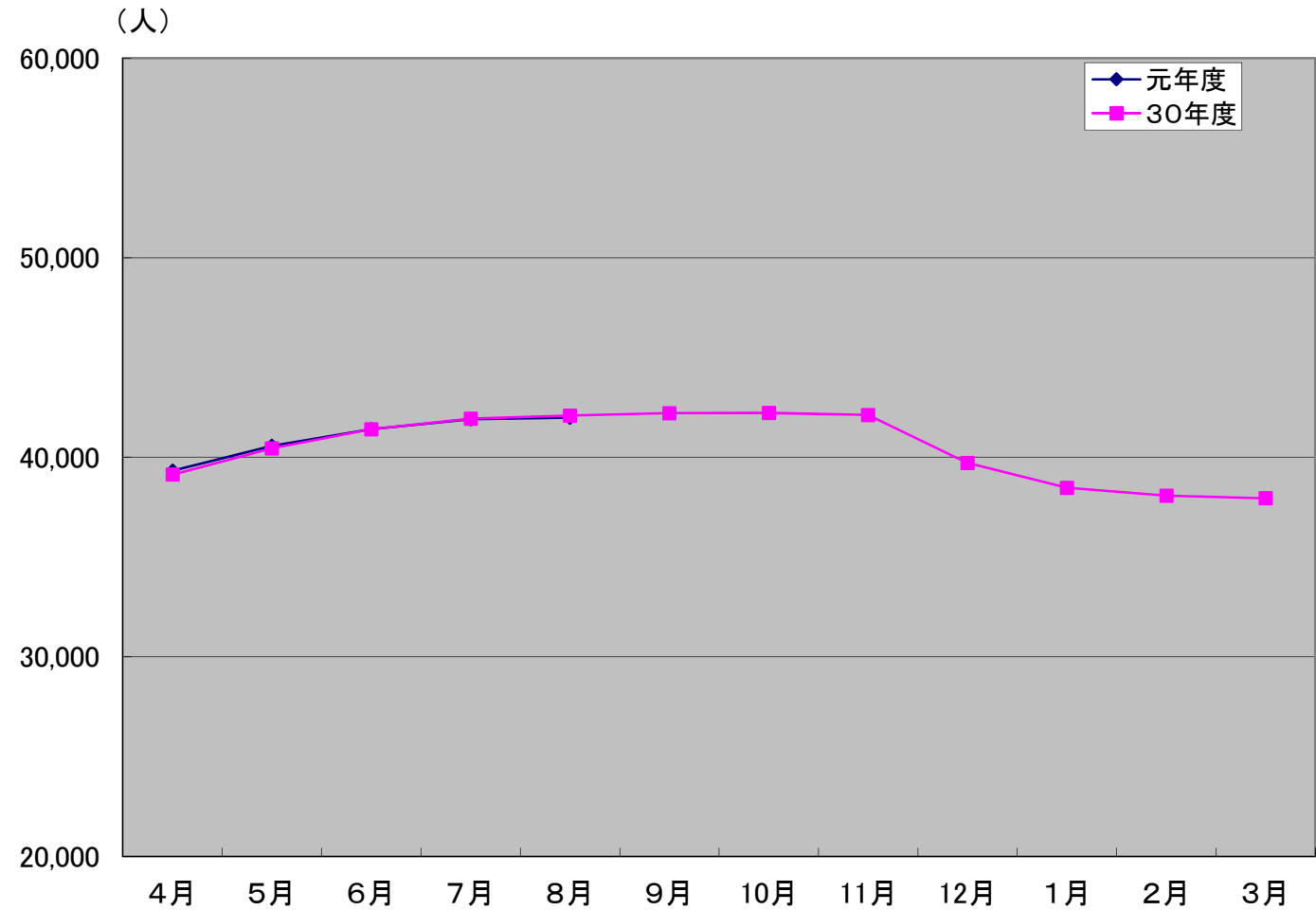
事項 区分	予算措置額 (A)		発注実績 合計 (B)											
	事業費	本工事費	県内 (C)			県外 (D)			共同企業体 (E)					
指名業者等			契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	
元年度	130,633	74,912	13,640	1,306	40,173	13,272	1,253	36,520	319	42	1,524	49	11	2,129
					B/A 発注率 53.6	C/B 97.3	95.9	90.9	D/B 2.3	3.2	3.8	E/B 0.4	0.8	5.3
前年度比	100.3	95.8	113.6	109.4	94.6	114.0	111.5	117.3	109.2	85.7	60.5	66.2	52.4	24.1
30年度	130,285	78,183	12,008	1,194	42,475	11,642	1,124	31,128	292	49	2,520	74	21	8,827
					B/A 54.3	C/B 97.0	94.1	73.3	D/B 2.4	4.1	5.9	E/B 0.6	1.8	20.8

被保険者数

	元年度	30年度
4月	39,329	39,131
5月	40,575	40,444
6月	41,411	41,404
7月	41,898	41,938
8月	41,985	42,090
9月		42,214
10月		42,222
11月		42,114
12月		39,709
1月		38,468
2月		38,075
3月		37,949

前月末被保険者数	41,898
資格取得者数	587
資格喪失者数	455
転入者数	4
転出者数	49
今月末被保険者数	41,985

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)8月末



建設資材の需給・価格動向調査 (元年9月)

	需給動向									価格動向									備 考							
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均			
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	
セメント		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の7月の販売量は3万7千トン(セメント協会調べ)で前年同月比17.8%の減。メーカー各社は、値上げの積み残し分の交渉を続けているものの、需要家の購入姿勢は厳しい。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品		○			○			○			○			○			○			○			○			県内出荷は、道路用、農業用とも、前年同期比でやや減少している。需要が小口化しているため各メーカーとも採算性を重視おり、製品価格は横ばいで推移している。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
生コンクリート		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の8月の出荷量は4万6千m3(生コン工組調べ)で前年同月比22%の減。出荷量が前年同期と比較すると減少しているため、需要家の値引き要求が強まっているが、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持している。先行き、横ばい推移。
砕 石		○			○			○			○			○			○			○			○			一部地域のメーカーは、輸送コストや人件費の上昇を理由に4月から値上げを表明。値上げが浸透した。値上げもひと段落し、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持する構え。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
小 棒	○				○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり73,000円と前月比変わらず。盆明け以降も需要回復の兆しは見えず、市中取引は閑散としている。新規需要は低調に推移しており、市中は盛り上がり欠いている。メーカー各社は価格維持の姿勢を続けているものの、数量確保を目的とした流通筋による販売競争が一部に散見される。需要家は、鉄スクラップ価格に不透明感が漂っているため、当用買いの姿勢を継続。目先、弱含みで推移の見通し。
アスファルト		○			○			○			○			○			○			○			○			8月の県内出荷量は4万5千トン(合材協会調べ)で前年同期比17.6%の減。アスファルト混合物は小口の補修工事向け需要が中心。需要家の値引き要求が強まると予想されるが、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持する構え。先行き、横ばい推移。
木 材		○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。7月の県内新設住宅着工戸数は592戸で前年同月比15.3%の減少(国土交通省調べ)。前月と同様、持家が3.1%増加する一方で貸家は39.5%減少している。春先以降の丸太不足は徐々に改善されつつあり、流通業者も通常の受注体制を確保している。先行き、横ばい推移の見込み。
油 類		○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり99.5円と前月比2.5円の下落。重油はローリー渡りで、リットル当たり60.5円と前月比2.5円の下落となった。8月の原油価格は、米中貿易摩擦やアメリカの株価変動の影響などから上伸・下落を繰り返した。元売り各社は都度仕切価格を見直し、流通筋もこれに追従した。主要産油国は減産強化を協議するも、市場への影響は限定的。足元では、アメリカが対中貿易に対して追加関税を実施したことで、世界経済の減速を懸念する見方が強まっている。目先、弱含みの見込み。
型枠合板		○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,360円と前月比20円の下落。前月に続き、関東周辺の下落傾向の影響が顕在化している。こうしたなか、流通段階では在庫整理の一巡で底値感も台頭し始めている。先行き、横ばいで推移する見通し。
形 鋼		○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり89,000円変わらず。主力電炉メーカーは販売価格の据え置きを表明し、需要見合いの供給体制を継続している。流通各社も仕入れ量を抑制しており、市中在庫は減少傾向が続いている。しかし、建築需要が盛り上がり欠き、需給のタイト感は依然として乏しい。こうしたなか、需要家による値上げ要求は続いているが、流通各社が採算悪化の回避に向け、現行価格の維持に注力したため市場に底値感が広がった。目先、横ばいで推移する公算が大きい。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (元年9月)

区 分	品 名・規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリーウム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	73,000	0.0	73,000	0.0	73,000	0.0	73,000	0.0	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	87,000	0.0	87,000	0.0	87,000	0.0	87,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(マイクロリー渡し)	L	99.5	-2.5	99.5	-2.5	99.5	-2.5	99.5	-2.5	99,500円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	60.5	-4.0	60.5	-4.0	60.5	-4.0	60.5	-4.0	60,500円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,360	-1.4	1,360	-1.4	1,360	-1.4	1,360	-1.4	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	89,000	0.0	89,000	0.0	89,000	0.0	89,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

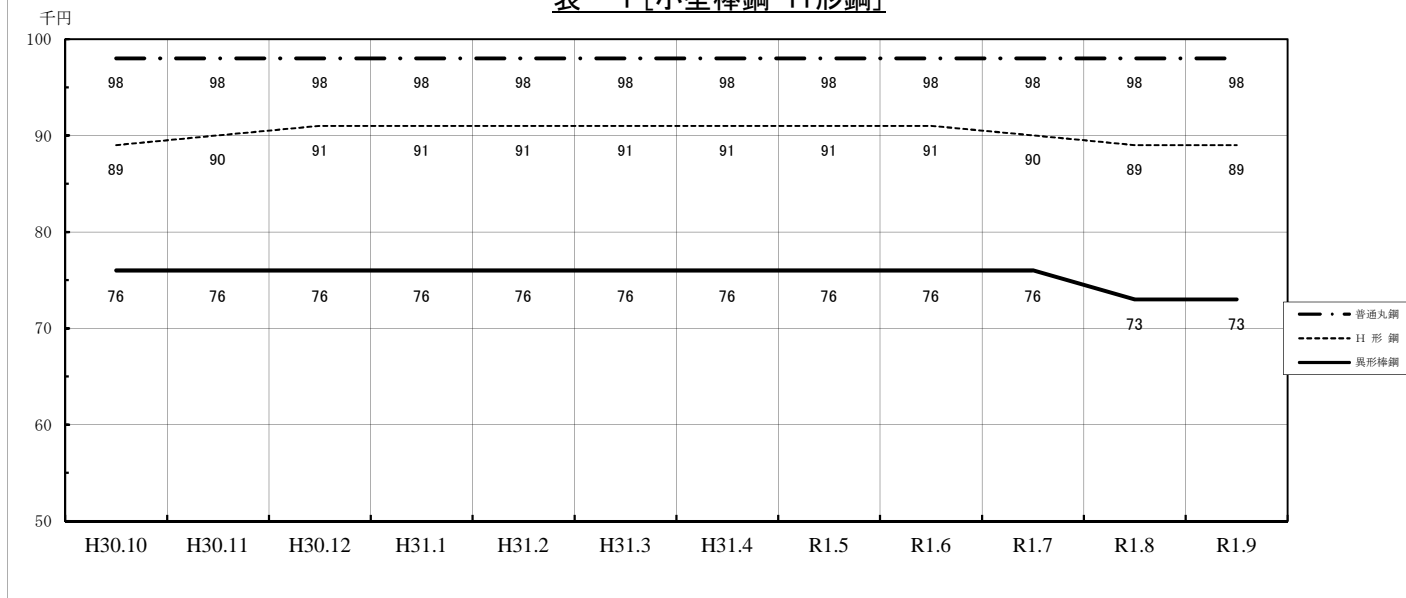


表-2 [セメント・生コン]

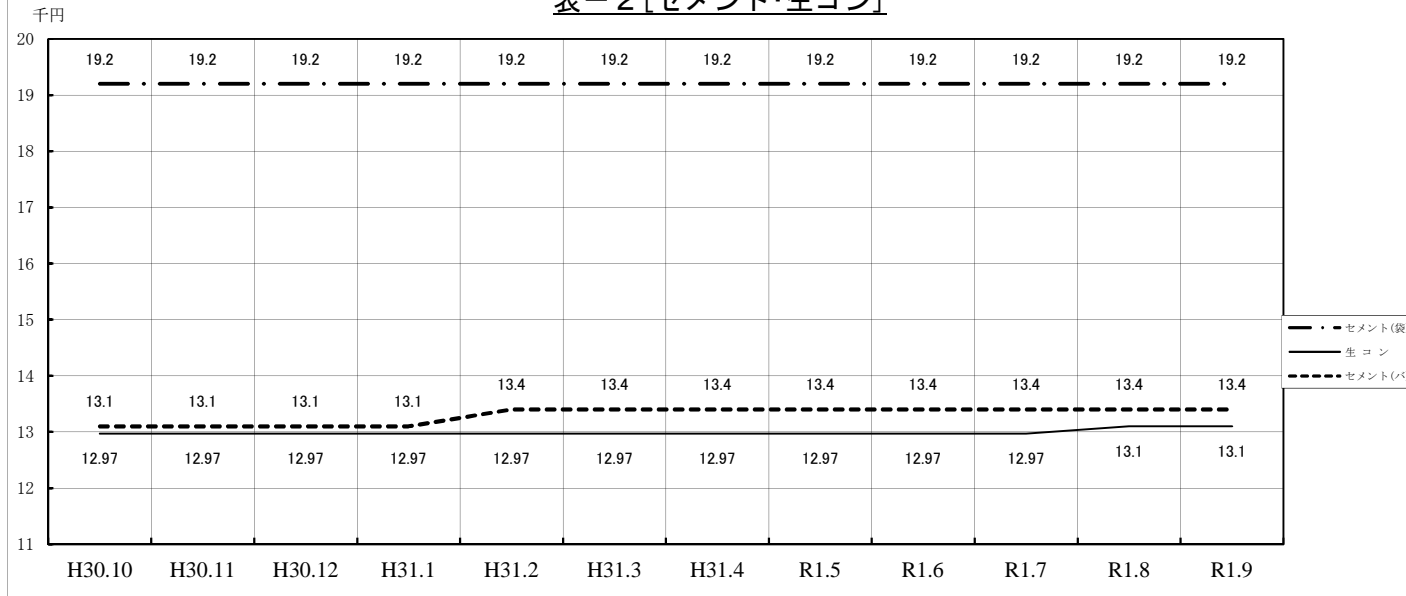
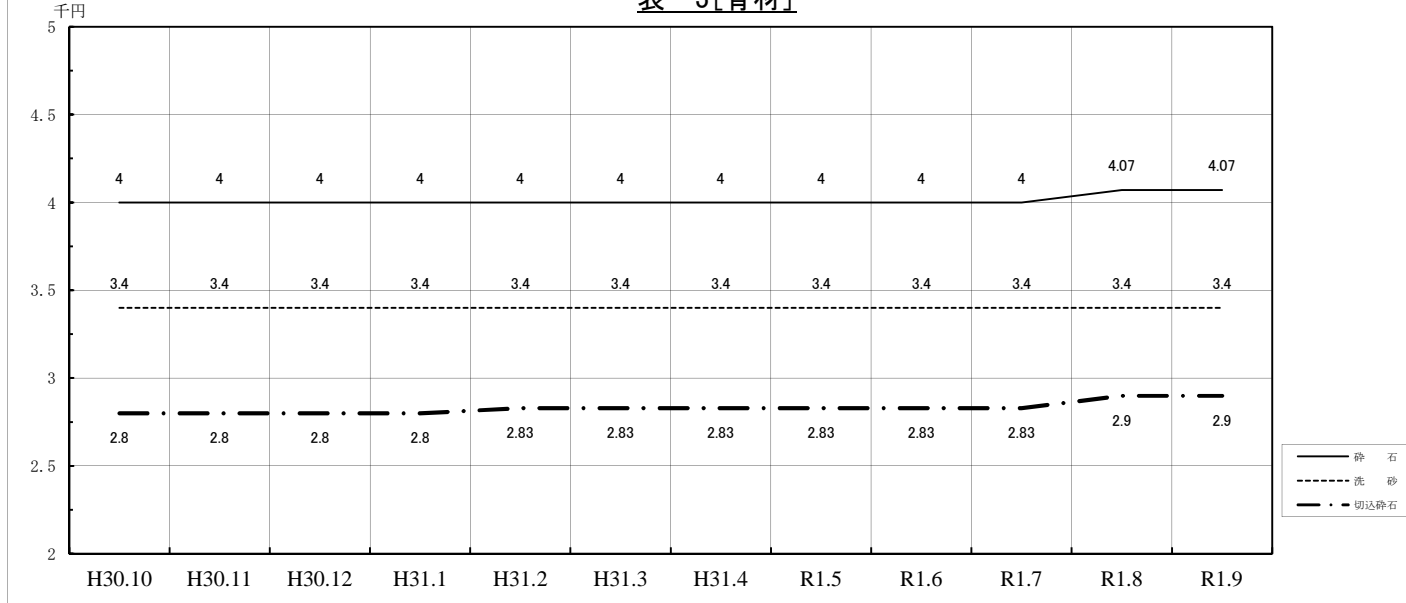


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

